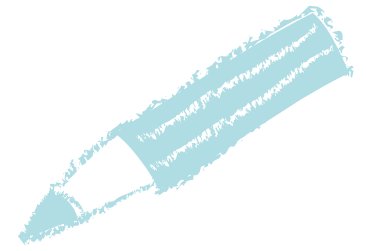


基本計画



3 歴史・文化

現状と課題

本村には、神楽やひえつき節、臼太鼓踊りなどの多様な伝統芸能や民俗習慣などの伝統文化、那須家住宅（通称 鶴富屋敷）、十根川重要伝統的建造物群保存地区※1をはじめとする文化財、古くから伝わる焼畑など、豊富な歴史・文化的資源を保有しています。

歴史・文化の拠点施設である椎葉民俗芸能博物館では常設展示を行いつつ、保存会など各種団体への支援を通じて文化財の保護や周辺整備にも取り組んできました。民俗芸能においては、担い手の高齢化、減少が顕著であり、今後の伝承のあり方が課題となっています。多様な文化財は観光事業への活用や地域振興にも有効であり、郷土への誇りや愛着を高める上でも重要であることから、今後も民俗芸能や文化財の保護・保存や継承の取り組みを充実させていく必要があります。

芸術・文化活動については、文化協会の育成を図ることで村内の芸術・文化活動の振興を図っています。活動の公開の機会が設けられるなど自主的な文化活動につながっていますが、さらに多くの芸術や文化に触れる機会の創出に取り組むことが求められます。また、芸術・文化にかかる施設については、その活用や改修等に取り組んできましたが、さらに施設の整備・充実、適切な維持・管理に努めていく必要があります。

民俗芸能・文化財の保存保護と活用を推進することで、村の振興及び歴史の継承や郷土愛の育成を図ります。また、文化協会を中心とした村民の芸術・文化活動の促進及び芸術・文化にかかる施設の整備及び活用に取り組めます。

基本方針

施策の体系

歴史・文化

- 1 民俗芸能、文化財の保存保護と活用
- 2 芸術・文化活動の促進
- 3 施設の整備と活用の推進

※1 伝統的建造物群保存地区:文化財保護法に基づき、周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成する伝統的な建造物群の保存を図る地区。

施策

① 民俗芸能、文化財の保存保護と活用

- 各種文化財の資料の収集・調査と保護を進めます。
- 民俗文化財の保存・保護にかかる活動に取り組むとともに、文化財の記録・保存や有効活用の推進、無形民俗文化財の継承者の育成に取り組めます。

② 芸術・文化活動の促進

- 多くの芸術や文化に触れる機会を創出するとともに、芸術・文化団体の育成と活動支援に取り組めます。

③ 施設の整備と活用の推進

- 文化芸術の拠点となる施設の適切な環境整備に努めます。
- 民俗芸能博物館における公開展示や、学校と連携した取り組みを通じて、施設の利用を促進します。



■子ども焼畑体験学習



■子ども神楽